



To Club Presidents and Secretaries in DISTRICT 2790

ガバナー月信

8

2008-09

2009年2月号
発行/2009年2月1日
COPY FOR MEMBERS

世界理解月間

自然を愛する者に悪人無し

It is almost unheard of that a true lover of nature is a vicious person.

自然を愛する者で悪い奴のいたためしはない。

(佐藤千壽「ポール・ハリスの言葉」より)



「世界理解月間」と“Make Dreams Real”

2008—09年度

第2790地区ガバナー 崎山 征雄

1905年2月23日はポールハリスが4人で初めて会合を持った日で「世界理解と平和の日」と呼ばれその目標を強調する為の「世界理解月間」とされています。

【今こそ和の心、武士道精神で世界へ】

今年、英国、バーミンガムで100回記念国際大会が開かれる年です。過去最大の参加者の大阪大会を上回る記念大会にすべく準備が進められています。しかし、2008年9月以来の100年に一度のアメリカ発、経済恐慌が世界中を席卷し、荒れ狂っている中で我々は何をすべきか、何を理解すべきか、見通すこともできず、ただ嵐が過ぎゆくのを首をすくめて眺めているのみ。アイスランドがドバイが音を立てて崩れてゆく。2790地区でも12月は経済不況を理由にロータリーを離れてゆく人が目立ちます。イスラエルとパレスチナでは新たな戦いが始まり、アフガニスタンでは戦火おさまらず、アフリカのソマリア、ケニア沖では海賊が職業化し、世界の国境なき医療団の赤羽さんとオランダ人医師の誘拐事件もエチオピアで発生する現在。エチオピアなどではまさに5歳以下の子供が一日2万人以上予防可能な疾病で、栄養不良で死んでゆく。これらの事をどう見て、何をどう理解して何をすれば良いのか？世界のロータリアンは公称200を超える国と地域と約120万の会員で運営されていますが、まさにロータリーにも奉仕の多様化の波が押し寄せています。

R I と日本のロータリーが離れてゆくかのような状況を心配している真摯なロータリアンが沢山います。今をロータリーの世紀末と考えるのか、新たな輝かしい新世紀の始まりと考えるのか、我々は注意深く見守る必要があります。世界の混乱の原因はイスラムとキリスト、ユダヤの一神教のお互いを認め合わない宗教同士の戦いと言わ

れ、お互いを神と悪魔の戦いと信じ切っているからこそ戦争とも言われています。イスラムの間でさえ宗派が違えば殺しあう、と割り切っているのか？世界理解とは、世界中で発生する現象を見てとにかく理解し、ただ人道的な奉仕をしようと唱えるのではなく、今こそ我々は古来日本人の和の心で、倫理則を大事に理屈でなく、人が人を殺す事はだめなのだ。「ならぬものはならぬ。だめな事はだめ」という武士道精神を通して物事を判断する必要があるのです。アメリカンスタンダードの論理では物事は解決できません。我々は日本の現況、日本人の宗教観、生活感覚などを十分理解して、自分自身のプリンシプルを確立してから世界を見る、行動基準を作ることが大事なのです。たとえば今世界の理解の為と称した幼児英語教育が盛んですが、日本語、日本の歴史、文化を知らない人がいかに英語が上手に使えても、それは内容のない言葉の羅列であり、相手に伝わるのは、むしろ英語が上手であるばかりに内容の無さを強調させる結果になりかねません。まず学ぶべきは日本人は日本についての教養、日本語であります。その上で我々は様々な国際奉仕に携わる時、奉仕する相手を本来の相手の文化、宗教などその生活すべてを認め理解する事が本来の「世界理解」であり、その上での奉仕活動を心がけましょう。

何事も一人ではできません。たとえそれが奉仕する人とされる人の間でさえ、お互いの心のラポートが架からなければ本当の奉仕活動になりません。世界を相手に是非真実の世界理解を達成しましょう。



「世界理解月間に因んで」

国際奉仕委員会 カウンセラー 増田 豁

昨年の11月15日にアフリカのソマリア沖にて巨大タンカー、シリウス・スター号が海賊に乗取られた。何という物騒な地域で相変わらずとんでもない連中がいるものだと思った。ところが、ソマリアの一部では海賊が英雄扱いされており、多くのソマリア人にとってその海賊は欧米中心の世界に立ち向かう若きレジスタンスであるという（ニューズウィーク誌）。言い換えれば海賊（テロ）によって世直しを期待していることになる。

何故か？ ソマリア沖では各国の大型漁船が違法操業を行い大量に魚を捕獲し、地元住民の小型漁船を転覆させたり網を破ったりしているという。ソマリアの漁船では規模・技術でとても太刀打ち出来ないし苦情を訴えてもなしの礫。貧しい後進国の生活が脅かされているというのがその理由のひとつである。納得！！

大航海時代から激しくなったアングロサクソンを中心とする列強の帝国主義思想に基づいた侵略は依然として形が変わって実行されているのではないか。1日1ドル以下で暮らす人が何十万人もいたり、食事も禄に取れずに死んでゆく子供が大勢いるアフリカに対しての非道な行為は逆に憤りを覚えずにはいられなかった。貧困が原因で紛争が起きるのが殆どだが、その元凶は列強先進国ではないだろうか。良く見極める必要がある。

対アフリカ政策として、国連も各国政府も TICAD（アフリカ開発会議）を中心に共同支援に取り組んではいるが成果のある実行をするところまでは未だ至ってはいないようだ。2月23日（ロータリー創立記念日）を迎えるにあたって真の国際理解と平和を改めて願い、自省を含めて私見を述べさせて頂いた。

<当地区における親善交流>

地区としては韓国と台湾との地区レベルの親善交流を実施しております。今年度は下記のごとく予定しておりますのでご案内致します。特に両国のクラブとの姉妹関係にあるクラブは奮って参加ご協力をお願い致します。

記

【日韓親善会議】

日 時 2009年(平成21年) 5月 4日(金) 5日(土)
開催地 ソウル市
会 場 ハイアットグランドホテル

【日台親善会議】

日 時 2009年(平成21年) 6月 頃
開催地 台北市
会 場 未定

◆◆◆ 国際大会のご案内 バーミンガム ◆◆◆

日 程 : 2009年 6月21～24日
場 所 : 英国 バーミンガム
登録方法 : 次の3つのいずれかで
1 オンライン www.rotary.org
2 FAX +1-847-866-3064
3 郵送 Rotary International
14244 Collections Center Dr.
Chicago, IL60693 USA

早期登録 : 登録料が割引になります。
2009年 3月31日まで・・・US\$330
4月 1日以降・・・US\$380

第100回という記念すべき大会に、是非皆様と一緒に参加したいと思っております。多くの方の登録をお願いいたします。

国際大会地区推進委員長 宮本 博之



WCS委員会について

WCS委員長 池田 八倉

WCSとは何ですか？ トイレ（W. C）ではありません。世界社会奉仕（World Community Service）の頭文字をとって、W. C. Sと呼ばれています。これは我々がよく卓話で話す最初の言葉である。

2790地区では1987年から具体的に活動を開始し、今年は23次の支援視察となった。この間パストガバ



ドマゲッティ遊具寄贈プロジェクト視察

ナー、カウンセラー、先輩WCS委員が、時にはゲリラも出没する地域にも入り、車も入らぬ山岳地帯を歩き、文字どおり献身的な援助、支援活動を行ってきたのである。

WCS活動は現地ロータリークラブと我々が共に協力し、汗を流しながらプロジェクトを完遂することにより、信頼、友情が芽生え、国際親善がはぐくまれ、充実した達成感を味わうことが出来るのである。

今年度のフィリピンへの支援は識字率向上、水保全、飢餓対策、そして衛生に関するものを重点的に行う。具体的には学校教材支給、貯水タンクの建造、深井戸修理とポンプの取り付け、

児童への給食、部落のトイレ建設等である。いずれも現地で切望されているプロジェクトである。

ここ数年は支援金額が減少したこともあり、各プロジェクトが小型化し、地区の一部では一種のバラマキ援助ではないかとの指摘もある。

しかし2790地区では、可能な限りプロジェクトの数を減少し、より効果的な支援を展開すべく努力している。直近での成功例はドマゲッティにおける5クラブジョイントの水保全のプロジェクトである。400世帯の部落にロータリークラブ、行政、各種団体、教会等を巻き込んだプロジェクトを行い、給水を成功させた例がある。



ドマゲッティの共同給水井戸

他にも地域のコミュニティセンターの建設がある。部落の入り口に建設したセンターがバスの停留所、診療所、職業訓練所、作業所と多目的にフルに使用され部落の中心的な施設となっている。この説明をする女性の感謝の眼差しを我々は忘れない。

また逆に支援が新たな問題を発生するケースもある。海洋民族バジャオ族の部落にトイレを建設し、その他支援を行ったところ、周辺から人々はその部落へ移住し、かえって生活衛生状況が悪化したケースがある。いかに努力しても、その結果があまり改善されない例もある。

時として無力感に襲われることもある。しかしながらWCS支援の結果、彼らの生活が大幅に改善するケースもある。その時彼らの見せる笑顔と感謝の言葉が我々を勇気づけ、励まし、更なる活動を促すのである。

WCSは人、物、時を巻き込んだダイナミックな活動であります。WCSの援助を求め、必要とする人々が存在する限り、我々はこれに応えたい。そして他国のロータリアンとの絆を強く持ちたい。

あなたも一度支援視察にご参加ください。

RF委員会活動について

RF委員長 相原 勝

当地区国際奉仕委員会の3委員会の構成の中の、RF委員会は地区野球リーグの支援と地区大会における芸術祭の参加作品の提供の呼びかけと、会員とご家族の作品の展示する活動について当地区のRF委員会の活動報告をしたいと思えます。

まずRF委員会は「ロータリー親睦活動」のことで（ロータリーフェローシップ）の略で1992年-1993

年度の時「世界親睦活動委員会」として創設された後に「趣味職業別親睦活動」(R R V F 委員会)に名称が変更され現在のR F 委員会に移行された経緯がある。

- ロータリーは、友人の集まりであるという事を念頭に於いて、会員にロータリー親睦の目的と大切さを、実感できるプロジェクトを促進する様にいわれている。
- ロータリー親睦活動グループに関する情報を提供するためクラブ訪問を行う。
- 地区内のロータリー親睦活動に関する発表を地区大会で行うよう手配し地区大会で展示するブースを確保する等、活動する役割と責務を定義されている。

地区ロータリー親睦野球リーグ報告

地区内9チームのロータリークラブの野球を愛するつわものが(昨年10チーム)2008年4月5日開幕・開会式から始まり年間36試合競り合い、7球場にて熱戦が繰り広げられた。又、9月17日には千葉マリン球場にて、マリン大会を開催し、崎山ガバナーによる始球式に見事ストライクにて第1試合が(八千代中央対成田コスモポリタン)の熱戦から始まり第2試合(千葉幕張対松戸東)、第3試合(千葉緑対浦安)、第4試合(千葉西対市川シビック)、第5試合は親善試合となり(千葉若潮対川崎大師R C)地区外野球チームと親睦を深める試合となり、どのチームもプロ野球選手顔負けのハッスルプレーと好プレー、珍プレーにて大いに盛り上がり親交を深め真のロータリー親睦活動ができた。

又、2008年度の納会が11月29日ホテル ザ・マンハッタンにて地区内9チームの野球愛好メンバーが一同集り、崎山ガバナーと野球リーグ名誉会長・土屋パストガバナーとR F 委員長の私と審判団と事務局の太田さん総勢105名で会場が盛り上がり、浦安ロータリークラブの佐伯さんの進行にて開会の辞(浦安R C 大八木氏)から始まり「君が代」ロータリーソング「奉仕の理想」出席者紹介と続き地区野球リーグ斎藤会長のユーモアたっぷりの挨拶と崎山ガバナー、名誉会長の土屋R F の挨拶に続き審判代表の試合講評のあと、乾杯となり会場は各チームとも試合のことや好プレー、珍プレーの話など、酒が入るたびにメンバー同士一層に盛り上がり、又アトラクションでは、「まっちゃん」氏が歌手松山千春のものまねに皆聞き入り、その後・納会メインの成績発表が行われた。



優勝は、市川シビックR C・準優勝、千葉若潮R C・第3位、成田コスモポリタンR Cと続き優勝旗・準優勝旗・第3位カップと金・銀・銅メダルの授与、並びに各個人賞が発表され、最優秀選手賞は大塚恵二(市川シビックR C)さんが輝き、会場割れんばかりの拍手と歓声に渦巻いた。

優勝チーム(市川シビックR C)・次期幹事クラブ(松戸東R C)の挨拶、中締め(浦安R C)と続き最後に105名全員にてロータリーソング「手を手をつないで」を会場一杯に手をつなぎ合唱しロータリーは友人の集まりであるという真髄を見た。

本当の地区の親睦活動原点の野球リーグの納会であった。

第9回ロータリー芸術祭

2008年10月26日地区大会、習志野文化ホール、ギャラリーホールにて、芸術祭作品展示を地区内19名の会員とご家族皆様の素晴らしい32作品の出展にて開催することができ、当日地区大会の参加された会員の皆さんの目を楽しませてもらったと思います。

今回は、会場の関係にて前日の25日に直接習志野文化ホールに持参して頂き、出展者の皆様に大変忙しい思いお手を掛けさせてしまい申し訳ありませんでしたが、展示するギャラリーホールが個室にて、陶芸、彫刻、写真、書、油絵、絵画等、全てプロ級の腕前で、スペースと出品、作品数がうまく調和がとれ素晴らしい芸術祭でした。



又、年度中には出展者の懇親会を企画したいと思いますので、その時は皆様の参加宜しくお願い申し上げます。

第37回ロータリー研究会 報告

2008-09年度 第2790地区ガバナー 崎山 征雄

11月20日(木)21日(金)22日(土)第37回ロータリー研究会が小沢一彦R I 理事の招集で開催されました。参加対象者はGV、PG、GE、GNですが昨年度参加枠を広げてほしいという希望が出されたのですが、昨年度ウルクソンR I 会長はこの範囲がいいとの説明でした。本年は小沢R I 理事より“AGも参加させてほしいとの要望があり、全国200人以上のAGに案内したところ半分は来るかと思ったら、たった40人しかこなかった。日本人は天性、天の邪鬼なのか、我儘なのか・・・”と挨拶のなかで触れていました。AGはGVの役割の一端を担う重要な役職です。もっと広くあらゆる機会をとらえて、情報交換の場に出席する必要があると思います。

今回は、講演講師に元内閣総理大臣小泉純一郎を迎え、李東建R I 会長、モンティール J. オーデナート R I 副会長、ポール A. ネットゼル R I 理事、ビチャイ・ラタクル T R F 管理委員長代理、謝三連 R I 理事、田中作次バーミンガム国際大会委員長をはじめ500名以上の参加者で開催されました。第1日目は李東建(D.K.Lee) R I 会長の基調講演に続き、ビチャイ・ラタクル氏の挨拶、黒田正宏 R I 理事エレクトより R I 5ヶ年財政計画、田中作次氏よりバーミンガム100回記念大会の案内と続き、11時から1時間小泉純一郎元総理が「日本の進路」と題した講演で、「日本の良さを積極的に発信して各国からの訪問者を増やしていく」「日本における格差と世界における格差の比較、たとえば日米の社会保障制度、日米の富裕層と貧困層の格差」「日本の社会保障対策は俺は生涯孤独ではないと実感させるものを」「環境保護と経済発展で日本が世界を先導する」「石油危機の経験を生かして大量生産、大量消費、大量破棄をなくし、リデュース(減らす) リユース(再使用) リサイクル(再利用)を推進」「環境と食の密接な関係を大事に日本の食のブランドを高め F T A (自由貿易協定)に対応する」などなど変わらぬ小泉節を披露、日本の現況とこれからの日本の進むべき道筋を的確に指摘された話を得意のユーモアを混ぜながら人生いろいろ、能力いろいろ、ピンチをチャンスに変え、世の中を活性化できると締めくくりました。午後からは、本会議第1セッションで「ロータリーの長期計画、現状と将来、青少年活動中心の R I 委員会活動、地区やクラブ活動との関連」「財団の未来の夢計画の理想と将来、具体的な活動の展望」を、第2セッションで「ポリオ撲滅プログラム」それぞれの立場の3人のパネリストがロータリーとポリオの関係、ポリオに命をかけた2人の日本人の事、ポリオ根絶計画の人類的な意義で、長いポリオとの戦いの歴史を語られました。

22日は第3セッションで「水・保健と飢餓追放・識字率向上」のテーマで・危機下の乳幼児および児童・水と衛生の問題、・ネパールの女性のための識字教育支援・カレン族小学校へ飲料水浄化装置支援プログラム・トルコの排水管架設・チューク族の飲料水確保などがマッチンググラントを使っての使用で説明されました。第4セッションでの「会員増強」では、ロスアンゼルス R C とアメリカにおける会員増強の傾向の発表が興味深く、その後の発表では日本の「ベイ」とつく6クラブのサミット、「翼に夢を」とエアポート名称の7クラブ、花の名称、プリンスの名称のクラブの友好会の紹介に続き、最後のオープンフォーラムでは全員参加の質疑応答で、特に「決議23-34問題」などで白熱し最後まで盛り上がった研究会だったことを報告いたします。

米山梅吉記念館探訪旅行の報告

R米山記念奨学会委員長 高橋 宏一

去る11月9～10日地区米山記念奨学会恒例の米山梅吉記念館探訪旅行が一泊二日で行われました。当日は奨学生15名(家族として幼児1名を含む)、世話クラブカウンセラー10名そして地区委員5名合計30名が参加しました。朝のうちは小雨が降っていましたが、傘のいらぬ状態でした。JTBの企画で東都バスに乗車して静岡県長泉町の米山梅吉記念館へ向かいました。順調に進み、定刻11時に米山梅吉記念館に到着しました。

記念館は地元の長泉RCの例会場にもなっていますが、日曜日で例会もなく、卓話等もありませんでした。学芸員のわかりやすい説明に米山奨学生も熱心に展示物をみながら聞き入っていました。記念館には米山梅吉翁の生い立ちから海外への留学と海外での活躍、東京ロータリークラブの設立、社会奉仕の記録、翁の書簡等の関係資料が整然とわかりやすく展示されております。

地区委員会として記念館へわずかですがニコニコボックスへ寄付をして、近くにある米山梅吉翁の墓参をしました。三島市内で昼食、その後河口湖畔の「ukai 河口湖オルゴールの森」へ向かう。紅葉がすばらしく、みな驚きと感激でいっぱいでした。河口湖温泉大池ホテルへ宿泊。奨学生と夜が更けるまで色々話題が尽きなかった。

翌日は曇っていましたがホテルで富士山五合目に問い合わせてもらったら、五合目は晴れているとのことで、富士風穴を見学の後富士スバルライン経由で富士山五合目へ向かう。二合目を過ぎると雲の上へ出た。富士山の頂上が見え始め、みな大騒ぎ。五合目はそれほど混んではいなかったが、気温は0℃くらいで雪はなく頂上まで見渡せた。遠くには雲の上に南アルプスの山々が見えてすばらしい景色を堪能した。その後河口湖へ下りて、昼食。夕方までに無事千葉へ帰着した。来年もこのコースで行こうなどという冗談も出るほど楽しい旅行であった。



2009-10年度地区主要行事のご案内	
<ul style="list-style-type: none"> 地区チーム研修セミナー 2009年3月1日(日) ホテルニューオータニ幕張 会長エレクト研修セミナー 2009年3月20日(祝) ホテルニューオータニ幕張 地区協議会 2009年4月29日(祝) APAホテル&リゾート東京ベイ幕張 	<ul style="list-style-type: none"> 地区大会記念ゴルフ大会 2009年9月28日(月) 藤ヶ谷カントリークラブ 地区大会1日目 2009年10月24日(土) ザ・クレストホテル柏 地区大会2日目 2009年10月25日(日) 廣池学園 麗澤大学キャンパス

クラブ活動報告

市原中央 I A・市原RC 合同バーベキューパーティ

市原RC 新世代育成委員長 上條 優雄



参加者全員で記念撮影

11月15日(土)、市原RC新世代育成委員会主催による市原中央高校 I A・市原RC 合同バーベキューパーティが市原市立「あず農業センター」で開催されました。これは新入インターアクター16名の入部歓迎を兼ねて、アクターとロータリアンの親睦を深める目的で行われたもので、新入アクターにロータリーを広く知ってもらい、同時にロータリアンに新入アクターの顔を覚えてもらうためでもありました。3年生アクターは、この時期

を持って I A 活動は実質終了となり、来年春の大学受験に備えることとなります。

参加アクターと顧問教師28名、ロータリアンとその家族19名が参加して、秋晴れの昼時を多くに語り、大いに笑い、親睦を深めました。パーティー終盤にはビンゴゲームがあり、そのゲームの設問は「市原RCの会長のお名前は？」とか「I A部は2790地区に何クラブあるでしょうか？」とか、ロータリーに関する問題も多く出され、賞品として図書券が授与されました。

同 I A は市原中央高校内でペットボトルのキャップ回収を10月初旬より開始しました。これは環境問題に関心のあるアクターの提案で自主的に開始されたもので、1ヶ月間で2千個のキャップが回収されました。子供たちの情熱にRC側も協賛する動きが見え始めています。やがては地域社会へこのボランティア活動が広がっていきますことを期待しております。



子供たちと語る齋藤博 P G

みんなで楽しいクリスマス

松戸RC 親睦活動委員長 林 希一



松戸RCでは会員親睦の活動として一年に3つの主な行事があります。

家族親睦移動例会、移動親睦旅行、そしてクリスマス家族例会です。今年は当クラブ会員の会場を借りて、会員と家族、それからインターアクトの生徒やアメリカからの交換留学生、そして奨学生と大勢の方々が交流を図り楽しいひとときを過ごしました。アトラクションも親睦活動委員会メンバー達でアイデアを出し合い、そして、工夫をこらし、皆さんに楽しんでいただけるような

企画を用意しました。今年は交換留学生がインターアクトクラブで活動しているので、ハンドベルの演奏を生徒達と一緒に参加して披露してもらいました。日本で過ごすクリスマスの思い出作りに役立ってくれたら良いと思いました。また、プロの大道芸人によるパフォーマンスも大変に盛り上がり小さな子供はもとより、大人の方まで楽しんでいただけたようです。そして、毎年、夫人の会から豪華景品の提供協力でいつもみんなが楽しみにしているビンゴ大会で締めくくりました。皆さんが楽しいひとときを過ごしていただけたクリスマス例会となったようです。



公式訪問報告

公式訪問日順に掲載してあります。

2008年7月4日
(第3分区分B)

千葉南RC
千葉緑RC

会長 金親 博榮
幹事 竹尾 白
会長 大塚 勝
幹事 中島 東一

記念すべき日となりました。

例会前に開催された「会長幹事懇談会」では、両クラブの現状報告、クラブ運営の活性化を説明し、貴重なアドバイスを頂きました。例会卓話では、RIテーマと強調事項、重点項目の発表があり、崎山ガバナーのロータリーへの熱い思いと見識の深さに、改めて“感動”を受け、大変充実した例会となりました。

ガバナー補佐 長塚 公毅



2008年7月8日
(第3分区分A)

千葉西RC
新千葉RC
千葉幕張RC

会長 小林 和生
幹事 遠藤 平
会長 桐谷 紀巳
幹事 石渡 靖彦
会長 吉田 広行
幹事 高山千津子

千葉西ロータリークラブがホストとなり、3クラブ合同でガバナー公式訪問が開催されました。例会前に開催された「会長、幹事懇談会」では、各クラブの活動計画を報告後、ガバナー及び地区幹事より大変熱心なご指導を頂きました。特にCLPの活用によるクラブ活性化、運営の効率化等の説明に感銘を受けました。

例会では今年の地区ならびにガバナー方針についての卓話があり、多くの会員も理解を一層深める事が出来たと思います。

クラブ協議会では、理事・委員長が活動計画の報告を行い、ガバナーより懇切丁寧に解説して頂き、崎山ガバナーの情熱とお人柄に触れることができ、充実した例会でありました。

幹事 遠藤 平



2008年7月14日
(第3分区分A)

千葉RC
千葉中央RC

会長 並木 鷹男
幹事 櫻木英一郎
会長 岡崎 常美
幹事 本木 信夫

合同公式訪問は千葉RC、千葉中央RCの順での会長幹事懇談会、千葉RCのクラブ協議会、合同例会、千葉中央RCのクラブ協議会の順で行われた。なるべく両クラブのメンバーの待ち時間を少なくする工夫がなされたものであった。懇談会では崎山ガバナーの活気あふれる基本方針を話題の中心にして自由討論の形で行われた。又、クラブ協議会では各委員会の活動方針に対してガバナーのコメントを頂き、ともすれば停滞、独善に陥りがちなクラブの意識に大なる刺激を与えて頂いた。合同例会においてはプロジェクターでの宇宙船エンデバーから地球を見た画像に始まり現在のロータリーの大きな流れの変革についての説明がなされた。宇宙から見た地球の画像の意味は何だろうか？ 又、ロータリーの変革をどのようにクラブに敷衍して行くのか？ クラブの執行部として重い課題を投げかけられた公式訪問であった。

幹事 櫻木英一郎



2008年7月22日
(第3分区分B)

市原RC
市原中央RC

会長 藤谷 泰弘
幹事 小川 長二
会長 遠藤 元明
幹事 谷川 安男

両クラブ共3名のパストガバナーの指導が日頃から素晴らしい、"例会出席率"も高く、今回の公式訪問も85%以上の出席率があり、又、崎山ガバナーは2000-01年(鈴木ガバナー)時の"ガバナー補佐"として大活躍なされ、市原が無ければ、私はここにいなかったと迄コメントを寄せています。この年が正に合同公式訪問を含め"Change(改革)"元年の年でもありました。

今回の公式訪問もパワーポイントを駆使し分かり易く、説得力のある記念すべき例会となりました。

ガバナー補佐 長塚 公毅



2008年7月24日

(第3分区A)

千葉若潮RC

千葉東RC

会長 加藤 時春
幹事 内藤 一夫
会長 曾我 浩
幹事 吉田 宏一

当日のガバナー公式訪問は崎山征雄ガバナーを始め川島教昭ガバナー補佐、宮本博之地区幹事長をお迎えし合同例会の形で行われました。

崎山ガバナーの卓話は本年度の李東建RI会長のテーマである『夢をかたちに』を推進する為にはロータリーの心と原点を大切に「日本人の和の心、それを支える武士道精神」が大事であること。ロータリーには変化しなければいけないものと、変えてはいけない物も多くあること、又善意をもって人に接することにより調和を生み出し、ロータリー活動が充実したものになる事等でした。

感銘を受け、ロータリーに対する思いを新たにす有意義な例会となりました。

幹事 内藤 一夫



2008年7月30日

(第3分区B)

千葉北RC

千葉港RC

会長 秋庭 寿山
幹事 大谷 京子
会長 林 正弘
幹事 山崎 喜雄

“合同ガバナー公式訪問例会”は、「第3分区B」の最後です。1ヶ月間に6クラブ（3回）の訪問は、クラブ活動報告書の作成を含め、各クラブ共ハードなスケジュールでもありました。それ以上に崎山ガバナーには、ロータリーの本質である「RCの心と原点を大事に」との情熱を込めての「卓話」は“ロータリアン”としての誇りを改めて再認識致しました。

本当に有難うございました。

ガバナー補佐 長塚 公毅



2008年8月7日

(第10分区)

沼南RC

我孫子RC

会長 高本 拓司
幹事 佐々木るみ子
会長 鈴木 公三
幹事 志賀 裕司

商工会館2F会議室において、沼南ロータリークラブと我孫子ロータリークラブ合同の例会を開催いたしました。今回は、沼南ロータリークラブがホストをつとめ、48名の会員が出席して活気ある例会となりました。

午前中の「会長・幹事との懇談会」では、主にCLPについてどの程度活用されているか、またその進捗状況についてご質問があり、当クラブでは鋭意検討を重ね次年度までには実施したいとの現状をご報告いたしました。

例会では、ガバナーより力のかもったご講話をいただきました。

クラブ協議会では、我孫子ロータリークラブの4大奉仕委員長がそれぞれの活動方針を述べられました。

公式訪問終了後、両クラブの有志が崎山ガバナーを囲んで膝をつきあわせて楽しいひと時を過ごしました。

最後になりましたが、崎山ガバナーのロータリークラブに対する素晴らしい情熱に敬意を表します。

幹事 佐々木るみ子



2008年8月29日

(第7分区)

旭RC

八日市場RC

会長 高橋 満
幹事 加瀬 忠男
会長 井上 峰夫
幹事 鶴之沢康雄

両クラブ合同でガバナー公式訪問例会及びクラブ協議会が開催されました。「クラブは皆それぞれに悩みを抱えている。この際CLPを導入することで（あるいは導入すべきか否かを真剣に話し合うことで）クラブの見直しを進めてほしい。クラブの活性化が会員増強につながってゆく筈だ」と熱く語られた崎山ガバナーの話は明快で、多くのロータリアンのこころをとらえました。

これに先立って行われた正副会長・幹事懇談会での意見のやりとりは大変魅力的なものでした。少数の出席者だけでこの2時間を独占するのはもったいない、できることなら一般会員にも公開して、オブザーバーとして聞いてもらったらどんなに有意義だったろうと考えました。

ガバナー補佐 織田 吉郎



2008年9月16日
(第4分區)

富津中央RC
君津RC
富津シティRC
木更津東RC

会長 高島 治雄
幹事 佐藤 信泰
会長 小幡 倅
幹事 宮地 辰彦
会長 遠藤 和夫
幹事 小倉 博人
会長 鈴木 克己
幹事 鈴木 正毅

木更津市内のホテルロイヤルヒルズ八宝苑にて、崎山征雄ガバナーを迎え、木更津東クラブがホストとなり「4クラブ合同ガバナー公式訪問例会」がロータリアン94名の参加のもと開催されました。

例会に先立ち、会長幹事会も合同で行われ、他クラブの活動もよく分かり、客観的に自クラブを見つめることが出来たと好評でした。

4クラブ合同での例会は初めてでしたが、石渡鋼ガバナー補佐と各会長幹事での打ち合わせの下、それぞれのクラブの特長を出し合えた、例会、クラブ協議会及び親睦会が実施出来たと思います。

この日は、ガバナーの「ロータリーは知人の集まりではなく、友人の集まりだ」の言葉を実感した有意義な一日になりました。

幹事 鈴木 正毅



2008年9月22日
(第4分區)

木更津RC
上総RC
富津RC
袖ヶ浦RC

会長 黒田 雅俊
幹事 平野 弘和
会長 田中伸之介
幹事 松井 一朗
会長 本間 英一
幹事 玉井 肇夫
会長 成松 薫
幹事 小川 義則

「初めての4クラブ合同公式訪問」

本年のガバナー公式訪問は、4クラブの合同形式にて100名の各クラブ会員が一堂に会し、親睦・交流と崎山ガバナー年度の方針、目標に対する共同の意志の確認を図る場として成功裡に終えることが出来ました。

各クラブからは会員数の減少、高齢化等、現状報告と改善に向けての提案もありましたが、これを受けてガバナーからは地区内クラブのリソースの共有化を一層進める事、CLPの現状と展望、更に四大奉仕を支える精神的支柱としてのノーブレス・オブ・リージェの日本版たる武士道の理解（新渡戸稲造・陽明学）の必要性等々、多くの励ましと指摘があり、品位ある盛大且つ楽しい有意義な例会となりました。

会長 黒田 雅俊



4クラブ合同の会長・幹事との懇談を終えて

2008年9月24日
(5分區)

館山RC
鋸南RC
館山ベイRC

会長 三浦 英喜
幹事 杉村 孝
会長 吉岡 諭史
幹事 中邑 明俊
会長 鈴木 照夫
幹事 渡辺 直道

館山夕日海岸ホテルにて、館山ロータリークラブがホストとなり、3クラブ合同でガバナー訪問が開催されました。

以前に崎山ガバナーより二十二項目の質問が提出され、それなりの勉強をして当日に臨みましたので、「会長幹事交えてのガバナー懇談会」において、活発に意見の交換がなされました。

例会ではガバナーより「RCの心と原点を大事に」とRI会長のテーマ「夢をかたちに」をお話なされました。

続いてクラブ協議会、そしてガバナーを囲んでの懇親会を長時間にわたり有意義な時間を過ごすことができました。崎山ガバナーお疲れ様でした。

幹事 杉村 孝



例会風景

2008年10月1日
(第12分區)

松戸RC
松戸西RC

会長 草野 進
幹事 小林 孝数
会長 杉浦 昌則
幹事 河合 直志

松戸・松戸西の合同でガバナー公式訪問が松戸商工会議所内の会議室で並木ガバナー補佐、地区幹事同席の下に開催されました。

懇談会では、組織の変革と言うか活性化が話題となり、慣例に縛られると組織が衰えると指摘され、また会員の増強には大きな目標を立て実施するように指導されました。

例会では、講話形式に加えて情報量の多いパワーポイントを使い、分かり易く、力強く説明され、会員はよく理解できたと感じました。内容は、会員増強について、職業奉仕について、RI会長のメイク ドリームス リアルの説明等でありました。

クラブ協議会では、両クラブの四大奉仕委員長が話し、それに対して、ガバナーから誠に適切なコメントがあるなど大変充実した公式訪問になりました。

幹事 小林 孝数



会長幹事懇談会

2008年10月14日
(第8分區)

多古RC
佐原RC

会長 浅野 主久
幹事 高橋 勝男
会長 久保木一三
幹事 藤崎 勳司

今回の合同公式訪問は、佐原クラブの皆さんに多古の地まで御出で頂いての開催となりました。懇談会では崎山ガバナーに現在の行き詰まり感や問題を解決しようとする志を感じましたし、また終始クラブに対しては主体性を考えておられ、地区に対しては積極的に改革を進めている強い印象を持ちました。クラブ協議会の時にガバナーのアイデアで出来たユニークな「Welcome Cat」のピンバッジを新会員にプレゼントして下さいた事はとてもいい思い出となったに違いありません。勿論、場所を移しての懇親会は大いに盛り上がりましたよ。

会長 浅野 主久



2008年10月31日
(第5分區)

鴨川RC
勝浦RC
千倉RC

会長 佐藤みさ子
幹事 古市 一雄
会長 渡辺 幸男
幹事 中村 昇
会長 川名 幸雄
幹事 鈴木 健史

昨年度は勝浦クラブとの2クラブ合同でしたが、今年度は千倉クラブが加わり3クラブ合同の公式訪問が鴨川ユニバーホテルにて開催されました。

ガバナー懇親会、例会、協議会ですが 昨年はクラブ毎に個別でしたがすべてが合同ということで他のクラブの例会、また委員会の活動や事業内容を知ることが出来、大変参考になりました。

崎山ガバナーの卓話では「会長、幹事は定款、細則は最低3回は読む事 楽しい例会にするには手続き要覧をよく読み新入会員を連れて来ること。そして次世代を担うリーダーの育成をしましょう。それが『夢をかたちに』に繋がります。」と申されました。ガバナーの言葉を忘れず残された期間 会員増強に努めていきます。

会長 佐藤みさ子



2008年11月4日
(第11分區)

八千代中央RC
四街道RC
佐倉中央RC

会長 猪飼 清文
幹事 八田 英雄
会長 林 堯(会長代行)
幹事 中沢 良夫
会長 橋岡久太郎
幹事 野池 尚美

ウィシュトンホテル・ユウカリにてガバナー公式訪問が3クラブ合同で開催されました。クラブ協議会前に「会長幹事懇談会」が行われ、崎山ガバナーと宮本地区幹事長をお迎えし、各クラブの活動計画書をもとに現況の報告ならびに目標をお伝えし、崎山ガバナーからは会員増強の心構えが熱く語られ、その思いは皆に深く伝わりました。クラブ協議会では各クラブの中で、2委員会より特色や現在の報告がされ有意義な会議となりました。

10月25、26日の地区大会終了間もなくのお忙しい中、ガバナーにはお運び頂き、本当に有難うございました。

幹事 野池 尚美



2008年11月12日
(第8分區)

小見川RC
佐原香取RC

会長 向後 康夫
幹事 高岡 正人
会長 中西 康幸
幹事 石井 良典

11月12日崎山ガバナーを迎え、小見川ロータリーと佐原香取ロータリーと合同例会を開催致しました。合同の懇談会で、ガバナーからは、特に職業奉仕について職業の存在意識を認識し、自分の職業に責任をもち生産を高め自分の利益と他社の利益を考え発展させることが大事な事であるとお話を聞き、それらの話を通しロータリーに対する思いをお聞きする事が出来ました。そして合同の例会、その後の懇親会ではお互いの会員同士の交流も楽しく又、ガバナーとは多くの会員が親しく歓談され直接に話すことでガバナーの人物、考え方がよくわかり考え方は非常にしっかりとっていて、でも親しみやすい人だと言う事もあり有意義で大変充実した一日を過ごすことが出来ました。

幹事 高岡 正人



行事予定

太字：クラブ関係

2月 7日(土) 8日(日) 20日(金) 22日(日)	第32回RYLAセミナー 増上寺(東京都港区) ～8日 青少年交換委員会 千葉ハーモニープラザホール 11:00～ 第3回インターアクト合同会議 東天紅 15:30～ 奨学金申請説明会15:00～ 第7回R財団委員会16:00～ ペリエホール
3月 1日(土) 8日(日) 14日(土) 20日(金) 27日(金)	【地区チーム研修セミナー】 ホテルニューオータニ幕張 13:00 受付 13:30 点鐘 青少年交換委員会 千葉ハーモニープラザホール 11:00～ 全国会員増強セミナー 横浜市 ホテル：キャメロッド・ジャパン 10:00～16:00 第9回ガバナー補佐会議 東天紅スカイウィンドウズ 12:00～ 【会長エレクト研修セミナー】 ホテルニューオータニ幕張 13:00 受付 13:30 点鐘 青少年交換委員会スプリングキャンプ ～29日(日)まで

IM 日程表

分区	リーダー	日程	時間	会場	テーマ
1	増田	2月18日(水)	15:00～20:00	ホテルオークラ東京ベイ浦安	更なる職業倫理の向上にむけて
2	鈴木	2月19日(木)	13:00～	三井ガーデンホテル船橋ららぽーと	(各クラブより提示 会長幹事会にて決定)
3A	森島	2月17日(火)	13:30～15:50	スカイウィンドウズ東天紅	クラブの活性化について
3B	鈴木	2月13日(金)	13:30～18:00	オークラ千葉ホテル	子供達に光のあたる奉仕プロジェクト
4	白鳥	2月13日(金)	13:30～18:00	かずさアカデミアホール	私の人生に於ける職業、そしてロータリー
5	山中	2月8日(日)	13:00～16:00	南房総富浦口イ্যালホテル	日本人の和の心 それを支える武士道精神で 夢をかたちに
6	杉木	2月24日(火)	12:30～15:30	プラザ平安茂原	子ども達に光のあたる奉仕プロジェクト
7	山中	2月15日(日)	14:00～18:00	キャルネ・ド・サントゥール	子供達に光のあたる奉仕プロジェクト
8	秋元	2月19日(木)	13:30～16:00	多古町コミュニティプラザ文化ホール	高校生と共に"夢をかたちに"
9	秋元	2月20日(金)	14:00～19:00	成田ビューホテル	印旛沼の水環境問題(仮題)
10	白鳥	2月18日(水)	12:30～16:30	三井ガーデンホテル柏	CHANGE the ROTARY too
11	森島	2月4日(水)	13:30～18:30	ウィシュトンホテル・ユウカリ	①子供達に光のあたる奉仕プロジェクト ②職業サーヴィス、倫理向上に対する私の考え方 ③私達のクラブ発展のための中長期計画
12	増田	2月24日(火)	13:30～15:30	森のホール21(松戸市)	私達のクラブ発展のための中長期計画
13	杉木	2月7日(土)	14:00～16:20	ナブシャルズ日本閣 南柏	私たちのクラブ発展のための中長期計画

文庫通信 (256号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

最近のロータリー情報源

◎「ロータリー入門書 2008～2009年度版」 前原勝樹・重田政信 2008 195p

[申込先：北斗企画 TEL(03)3811-4350]

◎「ロータリー情報集」 熊本グリーンR.C. 2008 388p
[申込先：熊本グリーンR.C. TEL(096)354-4521]

◎「ROTARY 世界と日本」 ロータリーの友 2008 15p
[申込先：ロータリーの友 TEL(03)3436-6651]

◎「素晴らしい出逢い よき師、よき友は人生の宝①」 戸田孝 2006 207p

[申込先：八尾R.C. TEL(072)991-2129]

◎「純ちゃんのコーナー (ロータリー 3分間情報) PartVII」 深川純一 2008 32p

[申込先：伊丹R.C. TEL(072)773-1375]

◎「ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)」 成川守彦 2008 4p (D.2640月信)

◎「職業奉仕はロータリーの原点!!」 道下俊一 2008 5p (D.2500月信)

◎「職業奉仕と出前授業」 畑田耕一 2008 3p (D.2660月信)

◎「職業奉仕について(ガバナーメッセージ)」 勝野露観 2008 3p (D.2640月信)

◎「ロータリーの職業倫理訓逐条解説(1)～(6)」 青木伸翁 2008 6p (D.2770月信7-12月)

[上記申込先：ロータリー文庫(コピー/PDF)]

ロータリー文庫

〒105-0011

東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階

TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時

休館=土・日・祝祭日

寄付者紹介 (敬称略)

ロータリー財団寄付

年次寄付 (ポール・ハリス・フェロー)



木暮 篤志
(柏南RC)



猫田 岳治
(柏南RC)



杉浦 武
(銚子東RC)

年次寄付 (マルチプル・ポール・ハリス・フェロー)



橋 昌孝
(成田RC)
6回目



鈴木 敬二
(木更津RC)
4回目



水沢 二郎
(木更津RC)
4回目



加瀬 忠男
(旭RC)
3回目



金本 元章
(柏西RC)
3回目



高橋 満
(旭RC)
2回目



成田 温
(成田RC)
2回目



安川 武年
(柏西RC)
2回目



進藤 義男
(茂原中央RC)
1回目



網中 吉郎
(銚子東RC)
1回目



鴨下 嘉市
(市川ビッグRC)
1回目



鈴木 桂三
(柏西RC)
1回目

恒久基金 (ベネファクター)



塚本 福二
(市川ビッグRC)
1回目



高橋 満
(旭RC)
1回目



山田 聡
(船橋RC)
1回目



吉田 広行
(千葉幕張RC)
1回目

米山記念奨学会寄付

米山功労者



長島 洋三
(市川東RC)
11回目
メジャードナー



大倉 崇
(市原中央RC)
11回目



薬丸比呂志
(木更津RC)
10回目



細矢 正雄
(成田RC)
6回目



小林 康郎
(市川東RC)
5回目



水沢 二郎
(木更津RC)
5回目



太田不二雄
(成田コスモポリタン)
4回目



斎藤 功
(千葉港RC)
4回目



黒田 雅俊
(木更津RC)
4回目



平野 弘和
(木更津RC)
4回目



野口 政弘
(市川東RC)
3回目



網中 吉郎
(銚子東RC)
3回目



片岡 孝治
(成田コスモポリタン)
2回目



藤崎 康人
(成田コスモポリタン)
2回目



武田 勲
(市原中央RC)
2回目



田中 駿平
(柏南RC)
2回目



進藤 英一
(成田RC)
1回目



江澤 貞雄
(木更津RC)
1回目

新ロータリアン (敬称略)



山田 勝
(松戸中央RC)
看板製作
10月2日入会



大西 孝明
(松戸中央RC)
証券代行
10月16日入会



山本 英明
(松戸中央RC)
塗装業
12月4日入会



佐久間崇夫
(市原RC)
一般土木建築業
12月7日入会

R. I. 第2790地区（千葉）2008年12月出席・会員数報告

分区	クラブ名	出席率 %	例会数	会員数				
				7/1	女	当月	女	増減
第1分区	市川	100.00	4	50	0	51	0	1
	市川東	100.00	3	48	2	48	2	0
	市川南	82.40	4	21	2	20	2	-1
	市川浦安	87.20	3	48	0	49	0	1
	市川シビック	85.16	4	38	0	35	0	-3
第2分区	船橋	93.96	3	26	0	28	0	2
	船橋西	90.37	4	48	4	48	4	0
	鎌ヶ谷	84.85	3	27	2	27	2	0
	船橋東	91.40	3	33	3	35	3	2
	船橋南	89.00	4	26	3	27	3	1
船橋みなと	74.88	4	30	7	31	7	1	
第3分区A	千葉	86.04	4	70	0	71	0	1
	新千葉	95.44	3	49	0	48	0	-1
	千葉西	89.16	3	51	5	51	5	0
	千葉中央	87.88	3	38	0	37	0	-1
	千葉幕張	84.38	3	32	3	35	3	3
	千葉東	69.00	4	31	4	30	3	-1
	千葉若潮	80.18	3	35	0	36	0	1
第3分区B	千葉南	82.56	4	44	5	45	5	1
	市原	78.83	4	49	4	49	4	0
	千葉港	75.96	4	26	0	28	0	2
	市原中央	81.30	3	47	1	49	1	2
	千葉北	79.67	4	27	1	26	1	-1
千葉緑	77.78	3	27	2	27	2	0	
第4分区	木更津	82.22	3	43	3	45	3	2
	上総	80.26	4	20	0	19	0	-1
	富津	86.24	3	21	1	22	1	1
	富津中央	88.16	4	18	0	19	0	1
	木更津東	87.87	4	38	0	40	0	2
	君津	96.74	3	43	2	45	2	2
	袖ヶ浦	95.00	4	24	2	26	2	2
	富津シティ	84.20	4	20	0	18	0	-2
第5分区	館山	86.66	4	51	4	58	4	7
	鴨川	90.00	3	23	2	24	2	1
	勝浦	87.21	4	43	4	42	4	-1
	千倉	88.90	3	19	0	18	0	-1
	鋸南	86.70	3	15	1	14	1	-1
	館山ベイ	79.37	3	19	0	22	0	3
第6分区	茂原	82.10	3	65	2	64	2	-1
	東金	75.24	3	33	0	35	0	2
	大原	69.00	4	16	0	16	1	0
	大多喜	89.65	3	18	2	17	2	-1

分区	クラブ名	出席率 %	例会数	会員数				
				7/1	女	当月	女	増減
第6分区	横芝	98.60	3	42	0	45	0	3
	茂原東	84.68	4	32	3	31	3	-1
	茂原中央	87.50	3	26	4	26	4	0
	大網	71.67	4	31	2	30	2	-1
第7分区	東金ビュー	79.80	3	27	1	28	1	1
	銚子	87.50	4	48	1	45	1	-3
	旭	90.00	3	49	0	47	0	-2
第8分区	八日市場	81.60	3	38	0	38	0	0
	銚子東	89.66	3	39	0	37	0	-2
	佐原	89.20	4	50	0	48	0	-2
第9分区	多古	81.52	4	19	0	22	0	3
	小見川	80.55	4	27	0	26	0	-1
	佐原香取	81.90	5	23	0	25	0	2
第10分区	成田	83.58	3	58	0	59	0	1
	八街	85.23	4	37	2	36	2	-1
	印西	95.97	4	31	0	30	0	-1
	白井	86.00	4	17	0	18	0	1
	富里	73.20	4	28	0	29	1	1
	成田コスモポリタン	81.79	4	57	0	58	0	1
	柏	68.80	4	38	7	39	7	1
第11分区	我孫子	83.90	3	26	0	27	0	1
	柏西	97.32	4	53	2	57	3	4
	沼南	87.78	4	22	1	24	1	2
	柏南	83.90	4	31	3	31	3	0
第12分区	習志野	78.74	4	39	2	40	2	1
	八千代	79.00	3	47	0	47	0	0
	佐倉	73.81	3	14	3	13	2	-1
	八千代中央	84.70	3	30	0	30	0	0
	四街道	79.20	3	24	3	24	3	0
	習志野中央	78.20	4	37	4	40	5	3
	佐倉中央	66.67	4	16	2	18	2	2
第13分区	松戸	86.83	4	47	0	48	0	1
	松戸東	93.75	4	51	0	53	0	2
	松戸北	92.00	3	40	0	40	0	0
	松戸中央	76.81	3	43	3	52	3	9
	松戸西	91.67	4	24	0	24	0	0
第14分区	野田	80.64	4	48	5	46	5	-2
	流山	73.00	3	21	3	24	3	3
	野田東	87.76	4	34	0	32	0	-2
	流山中央	88.89	4	26	2	27	2	1
野田セントラル	83.54	4	30	0	27	0	-3	

物故会員

(敬称略)



恩田 恭行 (千葉RC)
 逝去日：2008年12月13日 (享年67歳)
 入会日：1981年7月6日
 ローターリー歴
 1988年 クラブ幹事
 1991年 地区幹事
 1993年 世界親睦活動地区委員長
 2003年 クラブ会長
 ボールハリスフェロー 米山功労者



鈴木 文夫 (松戸北RC)
 逝去日：2008年12月31日 (享年85歳)
 入会日：1979年9月18日
 ローターリー歴
 1985-86年 会長
 2004年 マルチプルボールハリスフェロー
 2004年 米山功労者 (第4回)

クラブ数 83RC
 2008年7月1日地区会員数 2,870人
 2008年12月末日地区会員数 2,916人
 2008年7月1日地区女性会員数 124人
 2008年12月末日地区女性会員数 126人
 当月平均出席率 84.46%
 増減 +46
 女性会員増減 +2



鴨下 嘉市 (市川シビックRC)
 逝去日：2009年1月1日 (享年89歳)
 入会日：1992年4月16日
 ローターリー歴
 1992-93年 会員増強委員長
 1993-94年 "
 1995-96年 ボールハリスフェロー
 2008-09年 マルチプルボールハリスフェロー

2月のロータリーレート

88円

夢をかたちに



2008-09年度国際ロータリー会長

李 東建 (D.K.Lee)

会員目標

2009年3月31日までに1名の会員増強を達成する
{推奨目標：10%の会員増強}



2008-09年度国際ロータリー第2790地区ガバナー

崎山 征雄

ロータリーの心と原点を今見つめなおして
「招き猫」に託す会員増強の願い

ガバナー事務所

〒275-0011 習志野市大久保4-3-8

TEL 047-477-2401 FAX 047-477-2407

Email 08-09gov@rid2790.jp